

インフォコムグループの GRANDIT 株式会社が 増加する顧客への対応体制を強化

～ 効率的な技術者育成環境を構築し顧客ニーズに早期対応 ～

インフォコム株式会社(東京都渋谷区)のグループ会社である GRANDIT 株式会社(東京都渋谷区 代表取締役社長 山口 俊昌)は、GRANDIT 技術者の早期育成と人員の3倍増を目的に、eラーニングを活用した GRANDIT 技術者育成環境の提供を開始しました。これにより、導入社数が 660 社を超えた 完全 Web-ERP「GRANDIT®」に関する商談や顧客のニーズに早期に対応する体制が強化されます。

インフォコムグループは、2013 年3月期を初年度とする 中期経営計画において、GRANDIT 事業を重点分野の一つとして位置付け、製品機能の強化や品質の向上等、競争力強化策を積極的に推進しています。

GRANDIT 株式会社を中核とする GRANDIT コンソーシアムは、様々な分野や領域において豊富な実績を持つパートナー企業のノウハウを「GRANDIT®」に取り入れるなど、今後も 56 社のパートナー企業との連携をさらに強化し、GRANDIT 事業の展開を加速します。

詳細は別紙の通りです。

以上

<リリースに関するお問合せ先>

インフォコム株式会社 広報・IR 室 東京都渋谷区神宮前2-34-17	Tel: 03-6866-3160 E-mail: pr@infocom.co.jp URL: http://www.infocom.co.jp/
--	---

※ 本リリースに記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。

GRANDIT コンソーシアム eラーニングシステムを活用し、技術者育成を推進 ～メンバー相互支援による技術者の早期育成と人員の3倍増を目指す～

GRANDIT 株式会社(本社 東京都渋谷区 代表取締役社長 山口 俊昌、以下 GRANDIT 社)は、このたび、GRANDIT 技術者の早期育成と人員の3倍増を目的に、eラーニング^{注1}を活用した GRANDIT 技術者育成環境の提供を開始しました。

GRANDIT はグループ一括導入や完全 Web、ALL in One 等の先進性が評価され、商談件数が前年対比で2倍以上に急増しております。今後も急増が予想される導入案件に対応していくため、パートナー企業各社においては、GRANDIT を熟知した技術者の増員、スキル向上の早期実現が急務となっており、以下の通り、コンソーシアム全体で取り組んでいくことといたしました。

- ・ GRANDIT プライムパートナー^{注2}である株式会社システムインテグレータが eラーニングシステム「SI 作って教材」を提供し、eラーニング環境構築を実現。
- ・ GRANDIT プライムパートナー各社は GRANDIT 技術者のスキル向上に役立つノウハウを eラーニングで使用する問題形式で提供、GRANDIT 社は教育コースで使用しているコンテンツを教材として提供するとともに eラーニングシステム全体の運用を担う。

今回の取組みでは、GRANDIT コンソーシアム企業のノウハウとリソースを持ち寄ることで技術者育成のためのインフラ環境早期立ち上げに加えて、ゲーミフィケーション理論の導入でパートナーの積極的参加を促すとともに、作成した問題集の相互評価を通じてパートナー同士の技術交流を促進いたします。

また、GRANDIT 社は今後同環境を GRANDIT 導入を行うビジネスパートナー^{注3}を含む全パートナーに拡大し、コンソーシアム全体での共有を推進、パートナー企業が個別にコスト負担することなく、GRANDIT 導入体制を構築できるよう技術者育成を支援いたします。eラーニングを有効に活用し、技術者育成のハードルを下げることで多くの SI 企業が新たに GRANDIT パートナーに参画し易くいたします。これにより、現在約 1,000 名の GRANDIT 技術者を 3 年以内に 3 倍の 3,000 名への増員を目指すとともに、将来は eラーニング環境での認定技術者試験の実施についても検討してまいります。

■ 完全 Web-ERP「GRANDIT」について

GRANDIT は、コンソーシアム方式により業界を代表する SI 企業のノウハウを集大成した Web-ERP で、経理、債権、債務、販売、調達・在庫、製造、人事、給与、資産管理、経費の計 10 モジュールにより構成されています。BI(ビジネスインテリジェンス)^{注4}、EC、ワークフロー等を標準搭載し、多言語、多通貨、マルチカンパニー機能などにより、海外拠点での利用も容易となり、海外グループ拠点を含めた情報のリアルタイム連携を実現することで、海外生産拠点に留まらない企業グループのグローバル展開を支援します。また、クロスプラットフォーム対応(OSに依存しないアプリケーション)のモバイル・アプリケーション開発が可能となり、企業におけるスマートデバイスの導入・活用による更なる競争力強化を実現します。加えて、内部統制対応機能も装備し基幹システムとしての根幹を備えています。こうしたインターネット時代を代表する完全 Web 対応という先進的な特長が評価され、これまで 660 社 2,900 モジュールを超える導入実績(2013 年 12 月現在)を上げており、日本を代表する ERP として急成長している製品です。

■ GRANDIT コンソーシアムについて

GRANDIT コンソーシアムは、顧客視点に立ち、日本企業に最も適し、最新技術基盤を採用した ERP パッケージソフトを開発するために 2003 年 10 月に設立されました。製品完成後も製品とサービスの絶え間ない成長をめざし、定期的な活動を続けております。

プライムパートナーは、インフォコム、AJS、NEC ネクサソリューションズ、オービス総研、システムインテグレータ、双日システムズ、DACS、東洋紡システムクリエート、日商エレクトロニクス、日鉄日立システムエンジニアリング、パナソニック インフォメーションシステムズ、ベニックスソリューション、ミロク情報サービス(以上 50 音順)の 13 社で構成され、ビジネスパートナー^{注3}を加えて 56 社(2013 年 12 月現在)となっております。

■ GRANDIT 株式会社について

GRANDIT 株式会社は、GRANDIT コンソーシアムの運営を行い、コンソーシアム各社に蓄積されたノウハウやお客様の声を GRANDIT の製品開発に反映しています。また、GRANDIT のパッケージ著作権、パッケージ産業財産権を持ち、プロダクト維持管理、保守及び導入支援を行っております。

<会社概要>

- ・ 商 号 GRANDIT 株式会社
- ・ 住 所 東京都渋谷区神宮前 2-34-17 住友不動産原宿ビル
- ・ 代表者 山口 俊昌(やまぐち・としあき)
- ・ U R L <http://www.grandit.jp/>

■ 「SI 作って教材」について

「SI 作って教材」は、e ラーニングに必要な「教材作成」・「オンライン受講」・「成績管理」・「統計分析」・「コミュニケーション」まで LMS(Learning Management System)に必要な機能を完備。LMS の構築と運用を強力にサポートします。

高校や大学での教育システムの構築、企業でのオンライン社員教育の実現など、幅広い導入実績があります。

カスタマイズも可能であるため、ニーズに合わせたシステム構築が可能です。

■ 注釈について

注1 eラーニング

情報技術を用いて行う学習のこと。

注2 プライムパートナー

GRANDIT コンソーシアムメンバー企業。

注3 ビジネスパートナー

コンソーシアムメンバーと協力して GRANDIT の販売とインテグレーションを担当するパートナーのこと。

注4 BI(ビジネスインテリジェンス)

企業の蓄積されたデータを活用し、経営に寄与する意思決定の支援を行う、データの収集・分類・分析・アクセス方法などを提供するソフトウェアのこと。

【本ニュースリリースに関する報道関係各位からのお問い合わせ先】

■ GRANDIT 株式会社

社長室

TEL: 03-6866-3910 FAX: 03-6866-3920

E-mail: grandit@grandit.jp

※GRANDIT は、GRANDIT 株式会社の登録商標です。

※その他、記載している会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。